

「美術と音楽の西洋史」  
ルネサンス美術における諸側  
面

静岡文化芸術大学  
2015年12月1日  
小針由紀隆





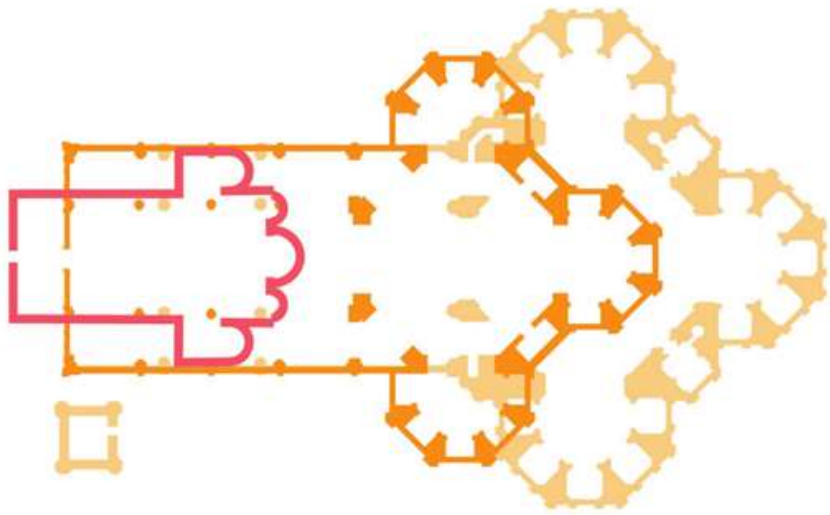
# フィレンツェの政治的特色




- 16～19世紀はトスカーナ大公国。
- それ以前は君主制を嫌い、共和制を伝統としていた。
- 市民が参加できる政治的組織。
- 共和国の主要メンバーは同業者組合が占めていた。

# 大聖堂の建設

- ・フィレンツェの大聖堂は、1296年に、アルノル フォ・ディ・カンビオの設計・監督により建築が始まった。
- ・度重なる工事中断。1420年には、まだ円蓋(クーポラ)はなかった。
- ・ブルネッレスキが、八角形の円蓋を設計し 工事を指揮。完成は1430年代。





-  Santa Reparata
-  Il progetto di Arnolfo di Cambio
-  Ingrandimenti di Francesco Talenti  
(pianta attuale)



# フィレンツェの経済的繁栄

- ・14世紀以降の経済的繁栄は、商業と金融業による。
- ・大小合わせて21の同業者組合があった。
- ・それぞれの組合は、経営を考える組織であると同時に、政治的、社会的(芸術を含む)に重要な役割を果たしていた。
- ・1400年前後のフィレンツェで、もっとも有力だったのは毛織物商組合。



サン・ジョヴァンニ洗礼堂





南側門扉  
北側門扉  
東側門扉



アンドレア・ピザーノ (1336年完成)  
ロレンツォ・ギベルティ  
ロレンツォ・ギベルティ(天国の門)





ギベルティ



ブルネレスキ



ジョヴァンニ・ディ・ビッチ メディチ銀行総裁

コジモ・デ・メディチ(1389 - 1464年)メディチ家の支配体制を確立

ロレンツォ・デ・メディチ(1449 - 1492年)芸術の大パトロン

# ルネサンス美術における諸側面

- ・異教的主題
- ・透視図法の確立
- ・美術と自然の関わり
- ・北方美術との交流



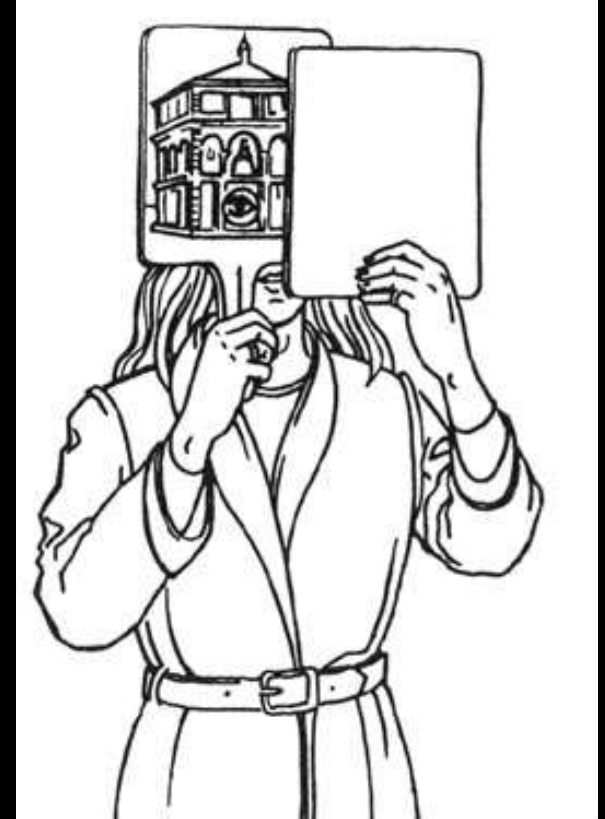
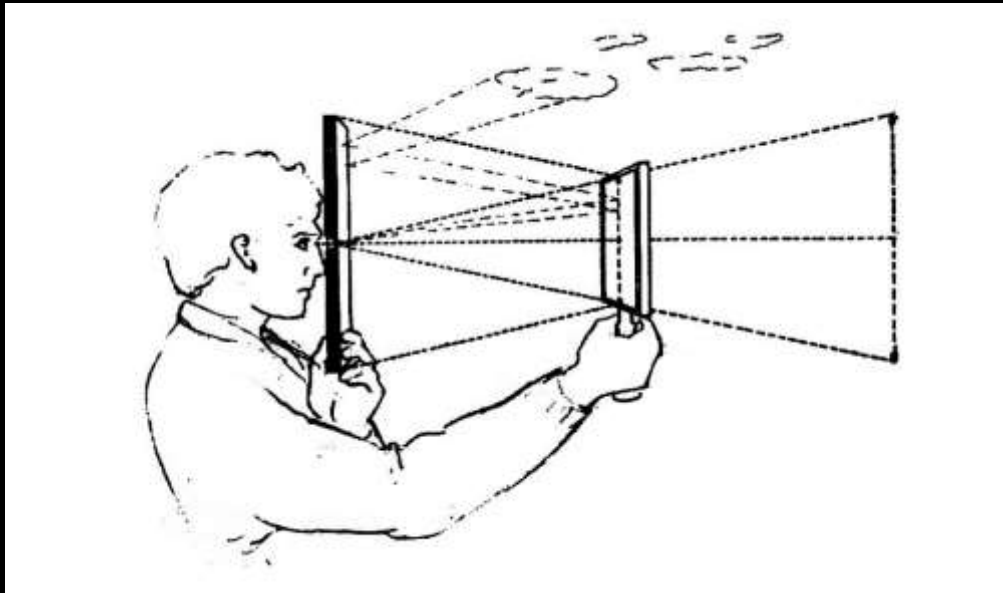
ボッティチェッリ



ラファエッロ  
ポッライウオーロ  
ジョルジョーネ



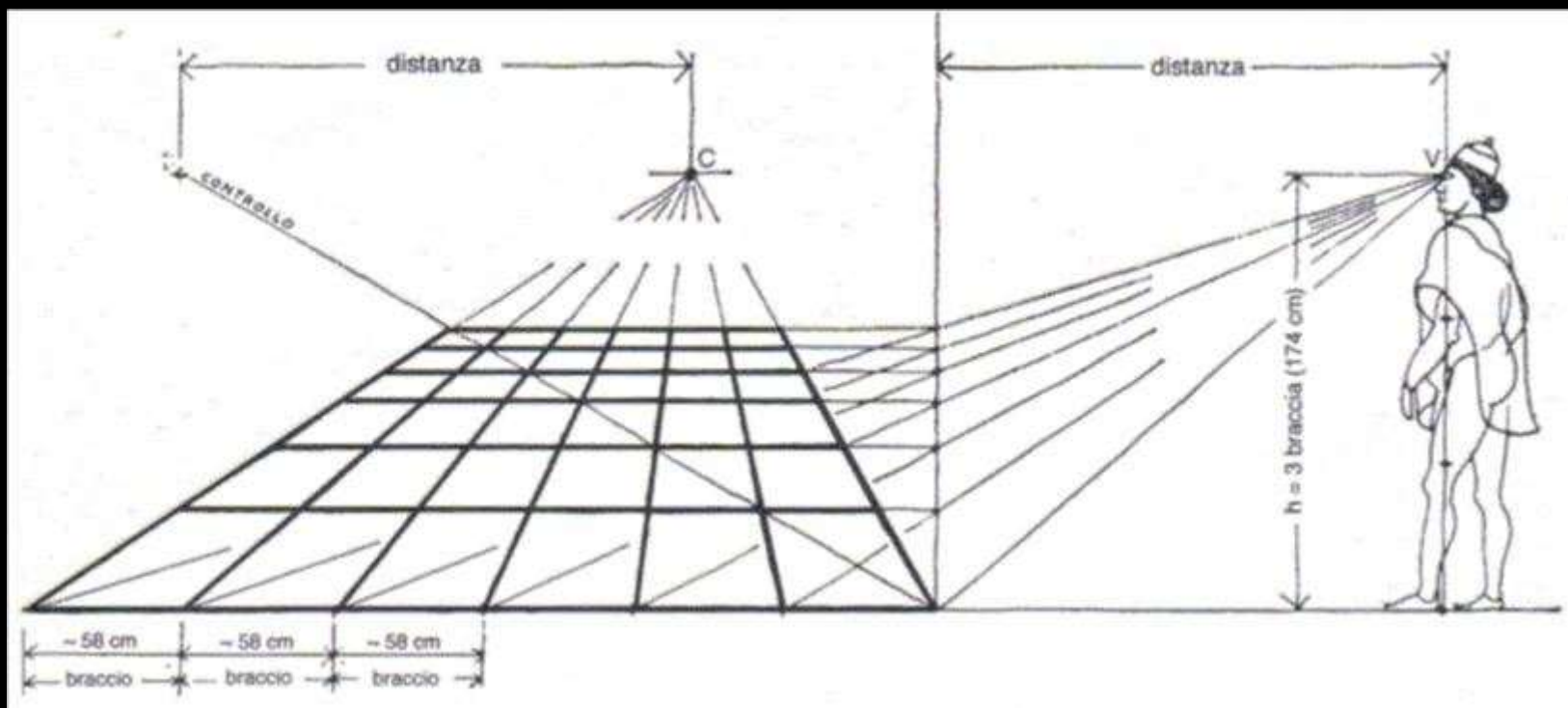
フランチェスコ・デル・コッサ  
《5月の寓意 アポロの勝利》  
(スキファノイア宮殿壁画)



## ブルネレスキの透視図法

洗礼堂を描いた絵画には小穴があげられていて、  
絵画の裏から小穴を覗くと、相対する鏡面に  
洗礼堂が映し出される。

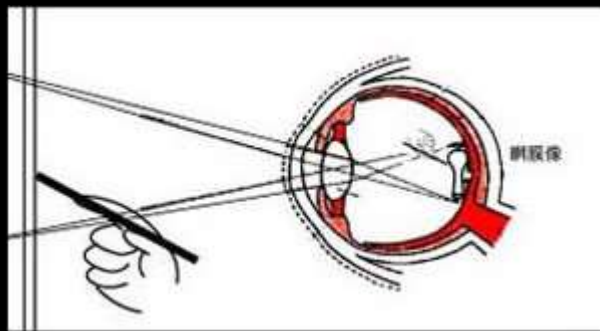
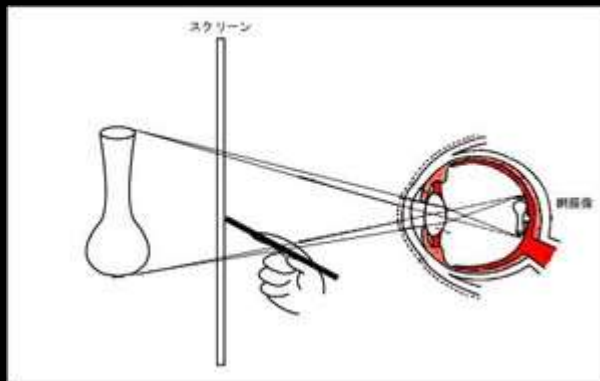
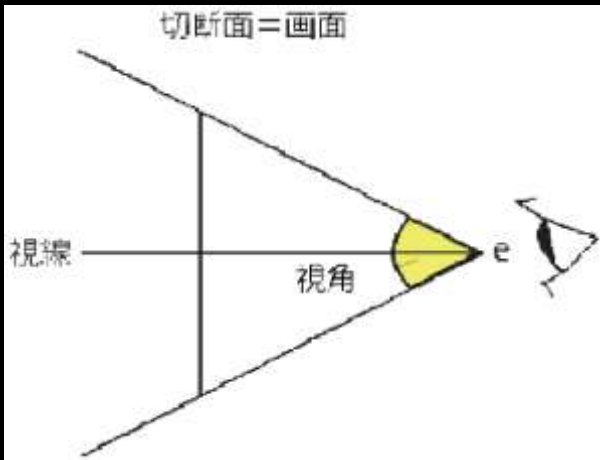




チェス盤状の舗床の描き方

数学、幾何学への顕著な傾斜。

数値によって世界を構築することができる。



# L.B.アルベルティ 『絵画論』(1435年)

・画面は視覚ピラミッドの  
裁断面

・絵画は「開かれた窓」



画面 → 透明なガラス  
額縁 → 窓枠

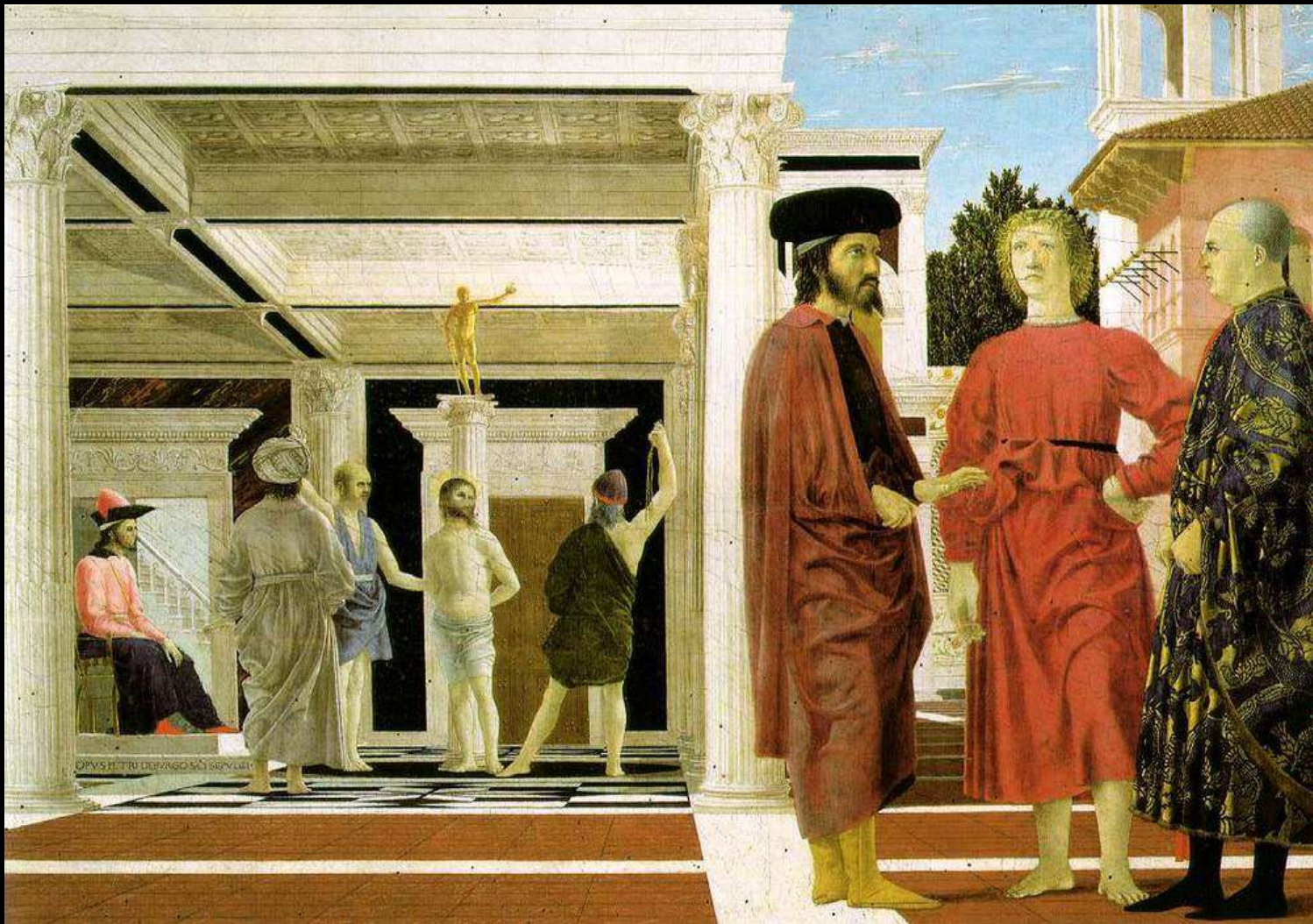


ボッティチェッリ

《受胎告知》



クリヴェッリ



ピエロ・デッラ・フランチェスカ  
《キリストの鞭打ち》



《理想都市图》



ルネサンス(サン・ピエトロ大聖堂)



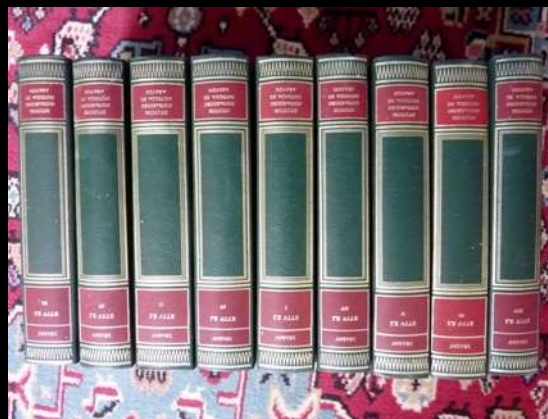
バロック(サン・カルロ教会)

# ジョルジョ・ヴァザーリ

Giorgio Vasari, 1511 - 1574年

## 『画家、建築家、芸術家列伝』

*Le vite de' piú eccellenti architetti, pittori, et scultori italiani,  
da Cimabue insino a' tempi nostri, 1568*



# 自然と絵画との関係

- 自然を尊重し、自然主義的に描く。 ●
- 自然を尊重するが、自然主義的に描かない。
- 自然を尊重しないが、自然主義的に描く。
- 自然を尊重せず、自然主義的に描かない。



# ヴァザーリの考える 美術と自然の関係

## 総序

第1部 自然に近づいた時代

第2部 自然と同等になった時代

第3部 自然を凌駕した時代



フーゴー・ファン・デル・グース  
《ポルティナーリの祭壇画》  
ウフィツィ美術館

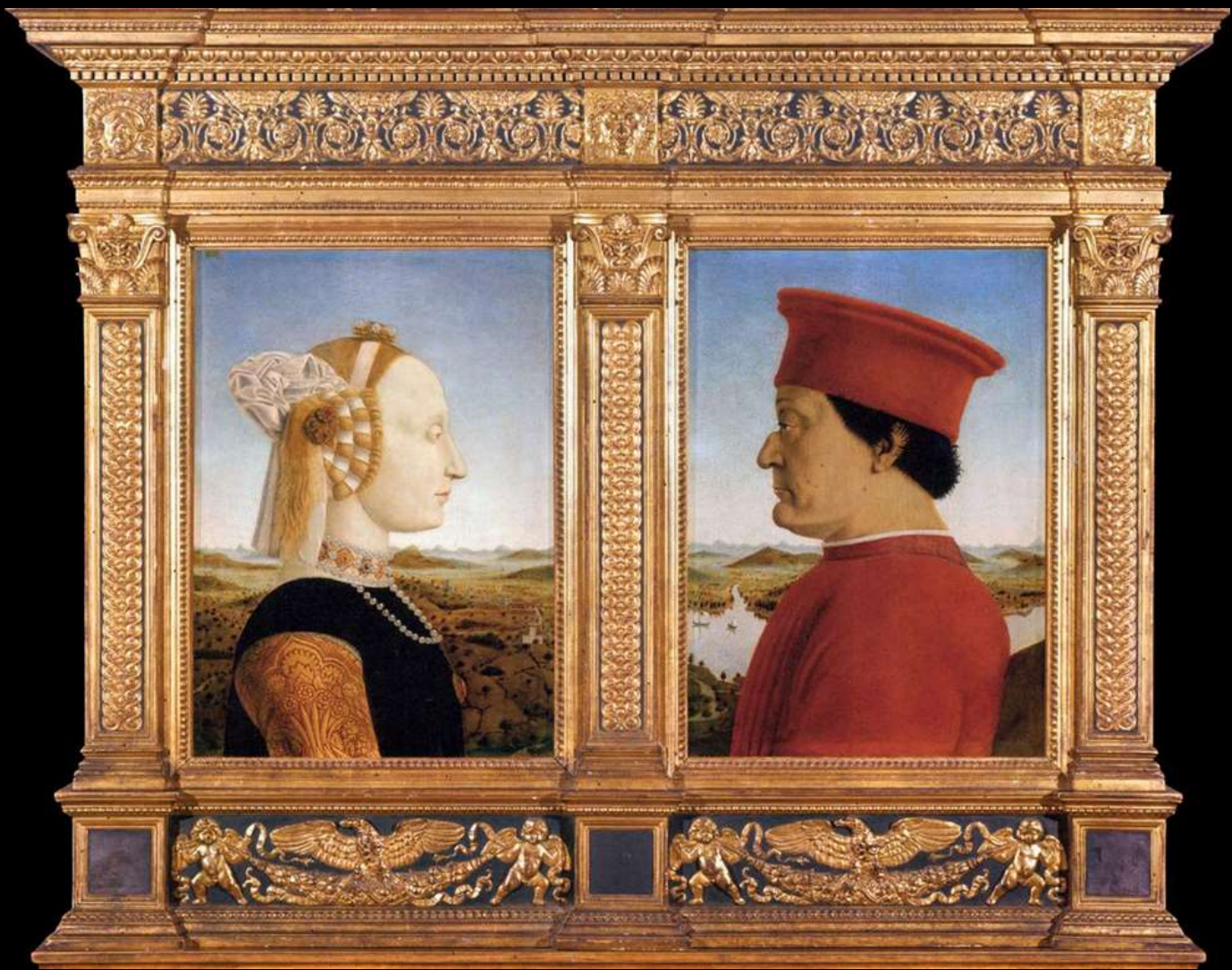


ドメニコ・ギルランダイオ  
《羊飼いの礼拝》  
フィレンツェ、サンタ・トリニタ聖堂



ロヒール・ファン・デル・ウェイデン  
《キリストの埋葬》  
ウフィツィ美術館

ベアート・アンジェリコ



ピエロ・デッラ・フランチェスカ  
《ウルビーノ公夫妻の肖像画》  
ウフィツィ美術館



ロヒール・ファン・デル・ウェイデン  
《ブラック家の三幅祭壇画》  
ルーヴル美術館





ボツテイチエツリ  
《ヨジモ1世のメダルを持つ男の肖像》  
ウフイツイ美術館



ヨース・ファン・ヘント

《使徒たちの聖体拝受》

ウルビーノ、国立マルケ美術館



# 自由七学

文法、修辞学、論理学

算術、幾何学、天文学、音楽

‘*Scienza della pittura*’ (絵画学)に  
こだわるレオナルド・ダ・ヴィンチ